

令和元年 12 月 24 日

第 145 回火山噴火予知連絡会「火山活動に関する懇談」概要

日 時：令和元年 12 月 23 日（月） 14:30～17:30

場 所：気象庁講堂（東京都千代田区大手町 1-3-4）

出席者：火山噴火予知連絡会委員、臨時委員及び部会長

話題提供者：次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト火山研究推進事業
課題 B「先端的な火山観測技術の開発」の分担責任者等

1 趣旨

火山活動の評価に資するテーマを設定した意見交換を行うことにより、火山噴火予知連絡会の検討を強化する。また、各機関における調査研究や監視業務等の推進に資することも目的とする。

今回は、観測技術の高度化や火山体内部構造・状態把握による噴火切迫性評価の高度化をテーマとした。

2 内容

文部科学省が実施する次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト火山研究推進事業の課題 B「先端的な火山観測技術の開発」の成果を分担責任者等から話題提供いただき、将来の噴火予測の高度化に資する観測・解析技術等について懇談を行った。